

一般財団法人
日本リトルシニア中学硬式野球協会
関東連盟チーム会長各位
関東連盟関係各位

一般財団法人
日本リトルシニア中学硬式野球協会
関東連盟 理事長 内藤 正明
(公印省略)

3月14日以降新型コロナウイルス感染防止の対応について(関東連盟)

－ 選手に健康保持の観点から安全に運動する機会を提供 －

3月5日付日本協会の「新型コロナウイルス感染防止の対応について②」に基づき、3月14日以降チームの活動について、本日関東連盟臨時常任理事会にて決定した下記事項を通知します。

全国の中学校が休校措置をとっていること、感染の拡大が収まっていないことを重々理解したうえで、3月9日付文科省の見解(※1)に添い、選手に健康保持の観点から安全に運動する機会を提供しようとの考えに基づき、チームにおける選手の自主練習を提案するものであり、本格的練習再開という意味ではないことをご理解いただき、チーム指導者各位には、慎重な対応をお願いします。

各チームにおかれましては、保護者や選手、チーム関係者に本趣旨の確実な周知をお願いします。

(※1) 児童生徒の健康保持の観点から、児童生徒の運動不足やストレスを解消するために行う運動の機会を確保することも大切であると考えており、安全な環境の下に行われる日常的な運動(ジョギング、散歩、縄跳びなど)を本人及び家庭の判断において行うことまで一律に否定するものではありません。○ただし、一度に大人数が集まって人が密集する運動をしないなど、感染拡大を防止する観点からの配慮が必要です。(文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 事務連絡P21 令和2年3月9日)

記

- 1) 中断している春季支部大会など全ての大会・練習試合、紅白戦やチームの全体練習は、引き続き自粛を要請します。
- 2) 3月14日(土)以降当分の間、チームは全体練習ではなく選手の自主参加に基づく自主練習を援助するものとし、次の事項を順守して行うよう要請します。

【自主練習について】

- ①選手が通学する各中学校の指示・指導等は最優先で順守する。
- ②練習は、チーム責任者立会いのもと、保護者が同意した選手で行い参加や服装を強制しない。
- ③練習は土日休日の週1,2回各2時間程度とし、一度に多くの選手が集まらないよう配慮する。
平日に選手個々が日常的な運動をすることは妨げない。
- ④ベンチやベンチ前などに選手を集合させ、大声を出させたり大声で話す行為を行わない。
- ⑤自主練習の趣旨から、指導者はグラウンド内で選手を指導しない。また全体練習は行わない。

【衛生上の注意】

- ⑥グラウンドに来る全ての者は、全員自宅で検温しチームは記録に残す。発熱(一般的に37.5℃以上)や咳など体調不良の選手・保護者・家族およびチーム関係者は、グラウンドへの立ち入りを禁止する。同居者に同様な症状がある者も、同様に立ち入りを禁止する。
- ⑦グラウンド入場時や食事の前、トイレの後の手洗いおよび定期的なうがいを励行する。
チームは、手洗い用のハンドソープ、できれば消毒用アルコールを常備する。
- ⑧接触感染予防のため、金属バットやヘルメット等を多人数で使う場合は、都度消毒する。
- ⑨密閉空間(室内)での練習、ミーティング、保護者会などは行わない。
- ⑩保護者やその家族、チーム関係者は、グラウンドにいる間マスクを着用する。
- ⑪保護者やその家族、チーム関係者は、お互いのあるいは選手との会話時に、2m程の距離をあげ、極力大きな声を出さずに飛沫感染予防に努める。

【保護者やチーム関係者への注意】

- ⑫保護者やその家族は、選手の送迎以外グラウンドに不要な滞在をしない。新入部員歓迎会などは、今後時期をずらして行う。飲み物は各自持参とし、保護者のお茶当番などはおかない。

※なお、本格的練習や練習試合、各大会の再開時期について、3月末に第3回臨時常任理事会を開催し方針を決める予定です。

以上